

大学の世界展開力強化事業 H27取組概要 慶應義塾大学

【構想の名称】(選定年度23年度(タイプB-Ⅱ))

グローバルエンジニア育成のための欧州理工系大学との連携プログラムの構築

【プログラムの目的・養成する人材像】

理工系高等教育における国際的な協同事業へ主体的に参画することで、多彩な教育プログラムを学生に提供し、言語や文化の違いを乗り越えてグローバルな感覚を持ち国際的に活躍するエンジニアの育成をめざす。

【構想の概要】

EU圏の理工系高等教育機関との連携により、グローバルな視野を持ち世界共通の問題解決へ向けて活動のできるエンジニアを育成する。修士課程におけるダブルディグリー(DD)プログラムの展開、博士課程学生の共同指導を通じた国際的協同事業の展開、学部学生等に対する導入プログラムの提供ならびに予備課程の整備等を通じて、キャンパスにグローバルな感覚を醸成するような環境を整備することを目標とする。

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

○ 修士課程におけるダブルディグリープログラムの展開

協定校の拡大に努め、協定校である欧州理工系大学(T.I.M.E. Association 加盟大学)との相互教員交換を行い、留学生受入面接の実施ならびに担当者との授業の取組や留学生の受入に関する打合せを重ねた結果、学生交換が活性化し実績が目標を上回った。

○ 博士課程学生の共同指導を通じた国際的協同事業の展開

欧州と欧州外諸国高等教育機関の連携推進を目指したErasmus Mundusプログラムの中で、本校のダブルディグリー協定校が中心となって研究交流を目指したBEAMプログラムと、後続するEASEDプログラムに続き、ECナント(ECN)と本学との2交換交流を目的としたプログラムおよびマドリード工科大学によるコンソーシアム型プログラム(Erasmus+)が採択され、今後の博士課程における連携強化に向けた布石となった。

■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況

〈短期研修の様子〉



○ 学部生を対象とした導入プログラムの提供ならびに準備課程の整備

大学院でのDDプログラム参加の準備として、学部学生向けに複数の短期研修を用意し、学部学生143名を派遣した。また、グローバルリーダーシップセミナー(原案名「国際人材育成セミナー」)の海外実地研修を学部学生1・2年生を対象に行うことで、より早い時期からグローバルな視野を持つ場を提供した。

○ 協定校学生に対する日本留学紹介イベントの実施

夏季および春季休校期間にドイツ・アーヘン工科大学で実施した研修プログラムでは、参加した本学の学生と日本への関心を持つ現地学生との交流機会を提供することで日本への留学の意欲を高める役割を果たした。

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生の派遣

修士課程DDプログラムによる派遣、博士課程学生の共同指導による派遣、学部学生を対象とした「グローバル人材に向けての学部教育システム」の一環で春季・夏季の海外研修、インターンシップ、サマースクール等を実施し、海外派遣を促進した。

○ 外国人留学生の受入れ

DDプログラム、EM-EASEDプログラム交換研修プログラム等の実施により、受入を強化した。

	H23	H24	H25	H26	H27
学生の派遣	58	162	174	199	219
学生の受入	15	30	65	53	120

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

○ 日本人学生の派遣のための環境整備

派遣前に先方での学習内容、語学の準備、渡航手続き等に関してガイダンスを複数回実施するとともに、前年度以前の派遣学生から定期的に送られてくる月例報告書を開示し、多様な情報提供の機会を設ける。またe-learning教材を揃え、その進捗状況確認やアドバイスを専門指導員が行い、語学に関する学生の自主学習の環境を整えている。

○ 外国人学生の受入れのための環境整備

国際標準に合わせた9月入学・修了を取り入れるとともに、留学生専門の学習指導教員をおくなど、日本語能力が科目履修のレベルに達しない留学生でも英語により不自由なく学生生活を送れるよう学内体制を整備している。生活面においては、キャンパスから徒歩圏内に留学生寮を用意し、チューター制度等も整備されている。

〈シンポジウムの様子〉

■ 構想の実施に伴う大学の国際化の状況

情報の公開・成果の普及

○ 他大学への発展、相互交流について

T.I.M.E.年次総会、International Symposium on Double Degree Strategy 2015の開催を通じて、新たに複数の国内外の大学とネットワーキングが構築され、参加校の一部とは協定締結などに向け準備が進められることとなった。

